

広島市中消防団 事務局女性消防隊

山西 里衣(やまにし りい) さん(28才) 公務員

平成30年7月1日入団

消防団に入団した

きっかけは？

職場の会議で、消防団の活動を知りました。
女性でも地域のためにできることがあると知り、すぐに入団しました。

入団してみてどうですか？

様々な訓練をはじめ広報活動や研修などの消防団活動で、防火防災の知識や技術が身に付きました。そして、こうした活動や経験を通じて、自らの防災力に自信が持てました。

特に、「普通救命講習」を受講したことで、「いざという時、わが子を私が守る。」という意識が芽生えました。



放水体験写真



消防団活動で感じたことは？

西日本豪雨災害の時、避難所の清掃活動にあたっていると、多くの方から感謝の言葉をいただきました。とても嬉しく、新たな自分を発見したと感じました。

仕事と消防団活動の両立は大変ですか？

消防団活動は、仕事と両立できる範囲で参加しているので大丈夫です。家族の理解と支えがあるので、家族には感謝しています。



これからどんな活動をしたいですか？

「応急手当指導員」の資格を取得したので、地域のみなさんに役立ちたいです。少しでも多くの方に「応急手当」の知識を知ってもらい、助かる命を助けたいです。

消防団への入団を考えている人に

メッセージを！

消防団活動で得た防火防災の知識や技術は、「家族」や「友達」など「大切な人」を守り、助ける力になります！一緒に消防団員として活動しましょう！！

